



豊かな子

明るく、思いやりのある子

夢に向かって、自ら学ぶ子

身体を鍛え、最後までやりぬく子



「凡事徹底」、将来必要な習慣・行動・意識

「基本的な生活習慣」とは、人が社会生活を営む上で最も基礎となる習慣を指し、具体的には、食事、睡眠、排泄、清潔、着脱衣の5つが挙げられます。また、子ども達が将来大人になって、他と共生して豊かな社会性生活をおくるためのスキル・考え方を「社会規範」と呼んでいます。



諫小では、定期的に児童の生活の様子を点検し、徹底して指導すべき行動について、対策をうっています。5月30日には全校集会を行い、廊下歩行、道具の後片付けについて生活指導主任が5年生の児童と共に実演講話を行いました。また、6月3日には、学年集会をそれぞれ行い、自分たちの今の姿を振り返り、より高い社会性の育成について考えました。

今月、力を入れて指導していきたい項目です。

①危険な行為をしない

- ・石投げ、棒振り回し、蹴る、叩く等の身体に危害を与える行為
- ・乱暴な言動（命令口調、差別的発言、死ね、キモイ等）
- ・廊下を走る、暴れる、身体的なじゃれ合い、奇声・大声をあげない
- ・交通安全上の危険行為、道路横断、信号無視、危険自転車運転等
- ・田んぼや用水路への侵入・いたずら、子どもだけでの本明川遊び



②学習規律の徹底

- ・先生の話聞く、お友達の話聞く、途中で口をはさまない
- ・よく考える
- ・周りの仲間の勉強のじゃまをしない



③ルールを守る

- ・いらないものを学校に持ち込まない（お菓子、ガム、飴等）
- ・時間を守る（登校時、遅刻しないように頑張って登校しよう）

みんなが気持ちよく、安全に学校生活が送れるように、また将来社会生活をおくる際に、子どもたちが困らないように、恥をかかないように、煙たがられないように、今からしっかり望ましい生活様式を「凡事徹底」して身に付けさせていきたいと思います。

保護者の皆様も、上記生活上の問題行動をご確認いただき、歩調をそろえてご指導いただきますようお願い申し上げます。

6から7月にかけて、**命の教育**及び**平和教育**に力を入れて指導します。美しいものや命あるものを大切に、守り育てていこうとする態度と行動を育みます。ひあっしーの「美しい心の能力」です。ひあしっ子の心を見つめる教育週間を軸に、学校行事、道徳、特別活動、日常生活の指導等で、**2学期制の良さ「ゆとり」**を活用しながら、子どもたちと向き合っていきます。保護者のご協力をお願いいたします。



トピックス

いっちゃんコンサート

6月5日、オーボエ奏者で司会等でも活躍されている市原隆靖さんをお招きして、「いっちゃん楽しいコンサート」を開催しました。

「威風堂々」のオーボエによる素敵な演奏をはじめ、子ども達に大切にしてほしい心（感謝、創意工夫、自己肯定等）についても、楽しくお話ししていただきました。

ー昨年のオペラ鑑賞、今年のいっちゃんコンサートと、本物（その道のプロ）にふれる機会は、今後たくさん作っていきたいと思います。



芋差し（2年・ひまたん）



八江農芸さんのサポートをいただき、2年生が芋さし学習を行いました。芋づるを植える溝（穴）を作るのに苦戦し、植え終わっても「これでいいのかな」と尋ねたりしながら、みんなで植え終わりました。試行錯誤、達成感、収穫の期待感、人間性を高める貴重な学習となりました。

6年福祉体験

社会福祉協議会のご指導のもと、6年生が福祉体験活動を行いました。アイマスク体験や車いすの乗車及び介助体験等は、日ごろ体験できないことばかりです。思考の幅がぐんと広がり、思いやりの心もぐんと深くなったように感じました。



研究授業・授業研究会



諫早市教育委員会から指導主事を講師として招聘し、授業研究会を行いました。3年1組の算数の授業では、自分の考えを他に紹介し合ったり、より良い考えへとつなげていったりして、算数の見方・考え方を高めることができました。諫早小の先生方は、とても勉強熱心で、子ども達のためになること

となら、労を惜しまない先生方ばかりです。最高のチーム諫小教職員団です。



熱中症を予防しましょう！！

- ・日差しのある日は、帽子をかぶり、直射日光から頭を守る。
- ・こまめに水分補給を行う。
- ・適度に陰に入り、休憩をとる。
- ・十分な睡眠、バランスよく栄養をとるなど、体の調子を整える。